



Banco de Tokyo-Mitsubishi UFJ Brasil S/A

Treasury Department

Av. Paulista, 1274 – Bela Vista
São Paulo, SP – 01310-925

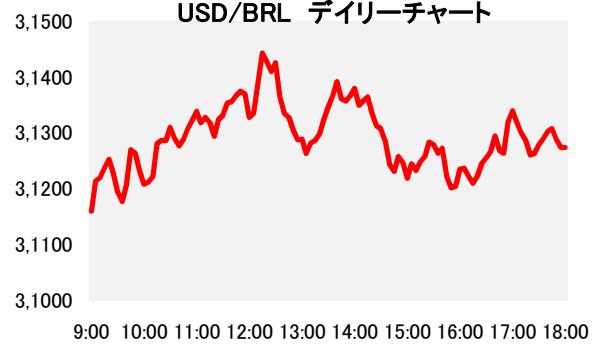
1. マーケット・レート

			8月4日	8月5日	8月8日	8月9日	8月10日	Net Chg
為替	USD/BRL	Spot	3.1930	3.1650	3.1720	3.1450	3.1270	-0.0180
	BRL/JPY	Spot	31.70	32.17	32.28	32.39	32.34	-0.05
	EUR/USD	Spot	1.1128	1.1086	1.1085	1.1114	1.1182	+0.0068
	USD/JPY	Spot	101.22	101.82	102.42	101.87	101.15	-0.72
金利	Brazil DI	6MTH(p.a.)	13.892	13.860	13.862	13.822	13.829	+0.008
	Future	1Year(p.a.)	13.198	13.186	13.190	13.106	13.081	-0.024
On-shore	6MTH(p.a.)	1.944	2.114	2.319	2.177	2.167	-0.010	
	USD	1Year(p.a.)	2.210	2.290	2.455	2.304	2.386	+0.082
株式	Bovespa指数		57594	57661	57635	57689	56920	-770
CDS	CDS Brazil 5y		279.43	268.40	270.60	267.60	262.37	-5.23
商品	CRB指数		181.346	181.799	182.795	181.430	179.549	-1.88

* これらはインターバンク市場等におけるブラジル市場終了時のインディケーションです。実際のレート提示は弊行担当アカウント・オフィサーまでお問い合わせ下さい。

2. 主要経済指標

イベント	予想	実績	前回
FIPE CPI-週次	0.22%	0.24%	0.72%
IGP-M Inflation 1st Preview	-0.15%	0.00%	0.55%
IBGEインフレ率IPCA(前月比)	0.45%	0.52%	0.35%
IBGEインフレ率IPCA(前年比)	8.66%	8.74%	8.84%
(米)MBA住宅ローン申請指數	--	7.1%	-3.5%
(米)月次財政収支	-\$115.0b	-\$112.8b	-\$149.2b



3. 要人コメント

メイレス伯中銀総裁	財政収支の悪化は利下げの障害となる。政府は歳入の改善を予想しており、増税最後の手段になるだろう。
-----------	--



4. トピックス

- 本日のレアルは3.1450で寄り付いた。昨日引け後に伯上院議会が大統領弾劾最終採決の実施を賛成多数で可決したことを受けて、レアルは寄り付きから買いが優勢となり、日中高値となる3.1150を示現した。その後、伯中銀のドル買い介入を受けて反落し、原油価格の下落を背景にボベスパ指数が軟調推移すると日中安値となる3.1460まで売られた。ボベスパ指数が下げ止まるとリアルも小反発し、結果3.1270でクローズした。
- 上院議会は大統領弾劾最終審議の開始について、賛成59票、反対21票の賛成多数で可決した。ルセフ大統領弾劾法案可決に必要な票数は上院81議席の3分の2にあたる54票であるが、今回の採決で59票が弾劾審議開始に賛成したことから、ルセフ大統領失職の可能性が高まった。最終審議は今月25日か26日に始まる予想されている。
- 伯中銀は昨日も5億ドルのドル買いスワップ入札を実施し、全額が落札された。レアルは連日高値を更新する動きを見せているが、中銀は介入ペースを変えずに明日も同額の介入を実施すると発表した。

当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。また、当資料は、適用法令上許容される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の領布を制約する法令が存在する地域の方によって利用されることを意図しておりません。当資料内のいかなる情報又は意見も、預金、有価証券、デリバティブ取引その他の金融商品の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではなく、当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等に関する生じうるいかなる損害についても責任を負いません。ご利用に関しては、すべて、お客様御自身でご判断下さい。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料の内容は予告なしに変更することがあり、また、当行、その子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っておりません。また、当資料は著作物であり、著作権法により保護されております。当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家への配布することはできません。